

教育・文化

学校教育はもちろん
文化活動やスポーツ、
生涯学習を通して
実り豊かな人生を。



**未来を担う若者に充実の学びを
質の高い学校教育**

社会にはばたく力を身につけ、豊かな心と体、確かな学力を養うことを目標に、主体的・対話的で深い学びに向けた授業を行っています。

本市の教育の特徴として、全小中学校の教育課程に、人・動物・環境を一体的に守っていく「ワンヘルス教育」を位置づけ、先進的に取り組んでいます。

また、情報活用能力の育成を図るため、ICTを活用した学習活動や国際社会で活躍する人材育成のために、外国語指導助手をすべての学校に配置しています。

さらに、キャリア教育の一環として小学校から高校までの異校種連携の取り組みを積極的にを行っています。

①市の名産品「福岡有明のり」を学校給食で；福岡有明海産物協同組合連合会の提供により、みやまの食文化に触れ、食の大切さを学んでいます。
②電子黒板を用いた外国語の授業；先進的な機材を導入し、教育のICT化を図っています。



みやま市総合市民センター（みやまつくす） 体育館機能を兼ね備えた多目的ホールをはじめ、芸術・健康・スポーツ・子育て支援活動などに利用できる複合施設です。



**こどもの成長をみんなで応援
地域学校協働活動**

全小中学校にコミュニティ・スクールを導入しています。地域と学校が連携・協働し、共通の目標やビジョンをもつて一体となり、地域のこどもたちの豊かな育ちを支援するさまざまな活動に取り組んでいます。

地域の方をゲストティーチャーとして招き、学習活動支援や通学合宿、子ども未来塾への支援により、学校を核とした地域づくりを推進しています。

①自分たちで調べた地域学習の授業に、地域の方からアドバイスをもらい見直しをするこどもたち ②実物にふれ、地域の方の説明で知識や歴史の背景を学び、地域のよさを感じるこどもたち ③子ども未来塾；放課後に地域のボランティアの方に見守られながら、家庭学習に取り組んでいます。

学びを深め、文化やスポーツに親しみ、
心豊かに、より良く生きる

みやま市には「地域みんなでこどもを育てよう」という昔ながらの意識が残っており、地域・家庭・学校が一体となって、健全な成長を支えています。

グローバル化や情報化が急速に進み、これから先の予測も困難な時代を生きていくこどもたちが、豊かな心と、社会にはばたく力をもって、自己実現を図ることができるよう、教育に力を入れ取り組んでいます。

学校では、児童・生徒一人ひとりが持つ力を引き出し、伸ばすために、より良い教育を進めるために、少人数授業などきめ細かな指導を行うほか、教職員の研修を充実させ保護者から信頼される教職員の育成にも努めています。

また、九州少年ソフトボール大会、九州選抜少年剣道大会などの開催を通じ、スポーツによる青少年の健全な育成も図っています。

さらに、貴重な伝統文化や歴史を大切に継承していくことで、郷土を誇りに思う心を育てています。

そして、住民すべてが生徒にわたって、いつでもどこでも学ぶことができ、生きがいをもって創造的な人生を送れるような環境づくりも進めています。



童謡「小鳥のうた」の作者である与田幸一（よたじゅんいち）は郷土の文化人。



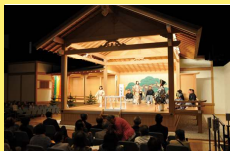
①みやま市芸術文化フェスティバル：和太鼓や吟詠、日本舞踊など、市内の各団体が活動の成果を披露します。
②レインボー九州少年ソフトボール大会：九州一円から強豪チームが集結。小学生たちが白熱した試合を繰り広げ、会場は熱気に包まれます。

知的な好奇心を満たし
感性を育む文化施設



山川市民センター

ホールでは講演会やセミナー、コンサートなど、さまざまな催しが行われており、生涯学習の拠点施設として利用されています。図書館も併設しています。



まいピア高田

JR渡瀬駅から徒歩で約4分。近代的な外観が目立ちます。伝統と文化を継承し続ける施設として、多目的ホールには、全国でも珍しい能舞台を設置。



みやま市立図書館

児童図書や絵本も豊富で、こどもからお年寄りまで楽しむことができます。館内には、みやま市出身の児童文学者・与田幸一の資料を展示した記念館も。